神戸六甲ミーツ・アート
KOBE ROKKO 2026
MEETS ART beyond

「昼パス」モデルコース スケジュール

所要時間：約7時間　自然・眺望・現代アート　六甲山を満喫する1日コース

コースの概要＆見どころ
六甲山の爽やかな風と澄んだ空気の中で、神戸六甲ミーツ・アートの主要会場を巡る1日モデルコース。
多彩なアート作品に加え、安藤忠雄氏設計の教会建築、六甲山を象徴する展望台、会期限定オリジナルランチ、ガーデン散策など、神戸六甲ミーツ・アートの魅力をギュッと凝縮しています。

【午前の部】

10:30

六甲ケーブル（六甲ケーブル下駅〜山上駅）

六甲ケーブル乗車わずか10分で六甲山へ。

アーティスト
ニシハラ☆ノリオ×北園組

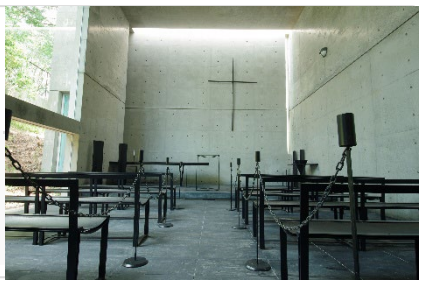
11:05　六甲ケーブル山上駅発　山上バス③系統（風の教会回り）⇒風の教会

11:10

風の教会エリア（風の教会、旧六甲スカイヴィラ）

日本を代表する建築家・安藤忠雄氏の設計による「風の教会」

加治聖哉、正元嶺至、棚田康司、伊藤大寛、野田満、佐藤圭一、鈴木きか、鴻崎正武、内田望、中野信子、チュアン・ホー、仲順れい、伊藤幸久、梅沢和木



12:29　風の教会発　山上バス③系統（風の教会回り）⇒六甲ガーデンテラス

12:30

自然体感展望台 六甲枝垂れ

六甲山のシンボル「自然体感展望台 六甲枝垂れ（ろっこうしだれ）」が4年ぶりに芸術祭の会場に復活！絶好のフォトスポットでとっておきの1枚を📸

木村崇人、岩谷雪子、大東真也

13:00

六甲ガーデンテラスエリア

エリア内のレストランで眺望を眺めながらゆったりランチ。神戸六甲ミーツ・アート限定オリジナルメニューも楽しめます。食後はオフィシャルショップ「ホルティ」でお土産探し！

鈴木泰人、佐川好弘、竹本真冶、四方謙一、開発好明、わにぶちみき、reiko tsubota

14:57　六甲ガーデンテラス発　山上バス①系統（東六甲方面）⇒六甲高山植物園

「昼パス」モデルコース

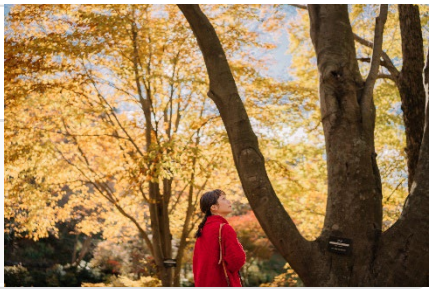
【午後の部】

15:00

六甲高山植物園

10月下旬から11月下旬にかけて、紅葉が見ごろを迎えます

阿部文香、則松夏凛、田口一枝、斉藤七海、義村環、GR19[galaxy route nineteen]、ラッセル・モーリス、HÖSLAB／鹿児島大学 細海研究室、アナイス・カレニン、松井照太



16:00

ROKKO森の音ミュージアム・新池

Shohei Takasaki、橋本圭央、宮下ゆり、山本修路、Daisy Balloon、宮永甲太郎、船井美佐、モジャヒド・ムサ、さとうりさ、さわひらき、西田秀己、植田麻由、髙橋瑠璃、奈良美智、平澤賢治、草間彌生（特別寄託作品）

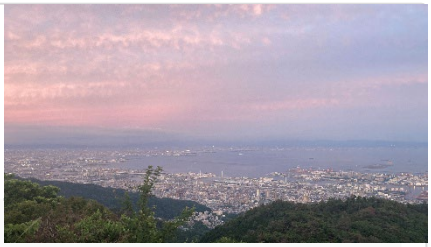
17:00　ROKKO森の音ミュージアム発　山上バス①系統（東六甲方面）⇒ケーブル山上駅

17:05

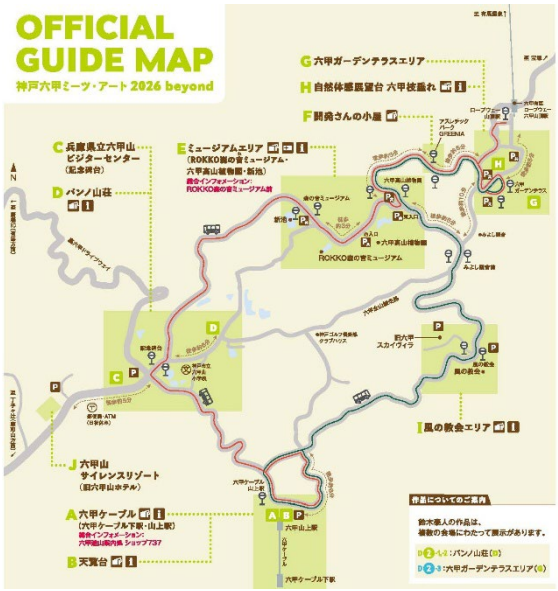
天覧台

六甲ケーブル山上駅横の「天覧台」へ。NHK Eテレ『びじゅチューン』で人気の井上涼さんによる新作映像作品を鑑賞。展望台から見下ろす美しい夕景で最高の1日をしめくくります。

井上涼、ジュン・グエン＝ハツシバ、宮嵜浩



～おつかれさまでした～



💡 散策ガイド＆実用インフォメーション

👟 服装＆まわり方のコツ

- **足元：** 山上エリアは傾斜や未舗装路もあるため、スニーカーなどの履き慣れた歩きやすい靴が必須です。
- **日差し対策：** 日中は日差しを遮る場所が少ないため、帽子や日傘、水分補給の準備をおすすめします。
- **寒さ対策：** 六甲山上は市街地より気温が3〜5℃低くなります。秋口〜11月は上着・防寒着をご用意ください。
- **エリア移動：** 各施設間は「六甲山上バス」を利用するとスムーズに移動可能です。

「夜パス」モデルコース スケジュール

所要時間：約3時間　**【9月19日～11月29日 土日祝限定】六甲山の夜を楽しむ「ひかりの森コース」**

コースの概要＆見どころ

9月19日から開催される「ひかりの森～夜の芸術散歩～」で夜のミュージアムエリア（ROKKO森の音ミュージアム、六甲高山植物園）と天覧台からの「1,000万ドルの夜景」を楽しむ土日祝限定の特別コース。

【夜の部】

17:00

六甲ケーブル下駅

ケーブルに揺られ、夕暮れの六甲山へ

17:20　六甲ケーブル山上駅発　山上バス①系統⇒ROKKO森の音ミュージアム

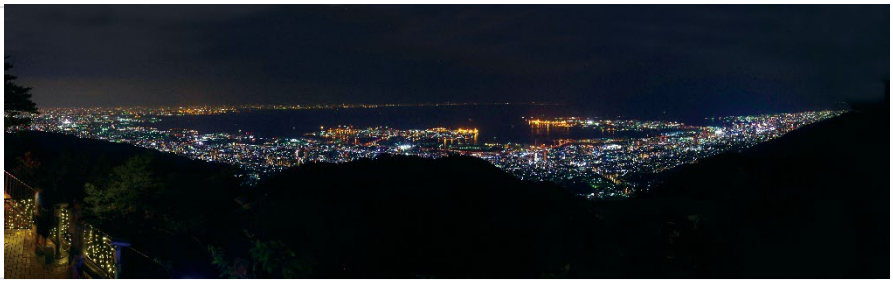
17:30

会期：9月19日～11月29日の土日祝限定
時間：17：00～20：00
会場：ROKKO森の音ミュージアム、六甲高山植物園
アーティスト：髙橋匡太、田口一枝、Daisy Balloon、hohobun

20：02　六甲高山植物園発　山上バス①系統⇒六甲ケーブル山上駅

20:10

天覧台
1,000万ドルの夜景を堪能



おつかれさまでした